

平成23年9月30日
群馬産業技術センター
企画管理係
電話：027-290-3030

公設試験研究機関における平成22年度実績に関する調査結果
群馬県立産業技術センターの利用率が6年連続全国第1位

群馬県立産業技術センターにおいて、都道府県立工業系試験研究機関（技術職員15人以上の全国60機関）に対する平成22年度の実績調査を実施した結果、**利用率の総合指数で6年連続全国第1位**になりました。東日本大震災、リーマンショック等の影響により、国内の工業生産が大幅に落ち込む中、群馬県立産業技術センターは、地域企業を積極的に支援し、6年連続の利用率全国1位を達成しました。

【調査結果】

- ・ 利用率の総合指数（「依頼試験・機器開放」・「受託研究」・「技術相談」の各順位から算出）で6年連続全国第1位になりました。
- ・ 「依頼試験・機器開放」では、調査項目別で全国第1位になりました。
- ・ 利用率のすべての項目で、前年度の実績を上回りました。

調査項目	順位 (前年度)	1人当たりの実績 (前年度比)	H22実績 (前年度比)
依頼試験・機器開放	1位(1位)	2,607千円(1.15倍)	138,193千円(1.15倍)
受託研究	4位(7位)	570千円(1.17倍)	30,220千円(1.17倍)
技術相談	4位(3位)	314件(1.01倍)	16,637件(1.01倍)
総合指数	1位(1位)		

各試験研究機関により職員数が異なるため、職員1人あたりで比較しています。

参考

- ・ 県立群馬産業技術センター及び東毛産業技術センターは「中小企業の技術支援機関」として、県内企業が抱える技術的な課題の解決、新技術の研究、新製品の開発等の支援を行っています。
- ・ 当センターでは、「選択と集中」、「顧客満足」を基本運営方針に、2S2C（Sensibility、Speed、Challenge、Change）を行動指針とし、お客様である企業との関係を強化しながら、技術支援に当たっています。
- ・ 平成16年10月に第一期中長期計画、平成18年5月に第二期中長期計画を策定し、数値目標の設定及び県内企業に信頼される試験研究機関を目指しています。また、現在は第三期中期計画（計画期間：平成21年度～23年度）で、さらなるレベルアップを図っています。